



# 寺島中だより

## 教育目標

「深く考え自ら学ぶ生徒」「心豊かで思いやりのある生徒」「健やかでたくましい生徒」



## 『学校生活も順調です』

◆さわやかな新緑と共に、ゴールデンウィークを迎えました。学校が休みの日が続きますが、新型コロナウイルス感染予防に努め、また交通事故等にも遭わないよう、何よりも健康で安全に過ごしてほしいと思います。

新年度を迎えてまもなく一ヶ月です。145名の新入生を含め、409名の生徒一人一人が寺島中学校の一員です。明るく元気でたくましく、そして何よりも『ダイヤモンドの輝きを放つ寺中生』を、皆で育てていきたいと思ひます。本校に関係する皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。



◆全生徒の今年度のゴールは、令和5年3月20日の卒業式と、25日の修了式です。その日に向けて、勉強や行事等に一生懸命取り組ませていきます。学習面では、学校での授業は生徒の学習意欲を向上させるため、iPad等のICT機器の有効活用や、グループ学習を取り入れていきます。もちろん、家庭学習も大切です。各教科ごとに宿題を毎日出しますが、しっかり取り組むようご協力をお願いいたします。行事では、生徒一人一人が輝くような活動をさせたいと考えています。結果は重要ですが、その取組過程をより大切に、勉強や行事に積極的に活動する、『明るく、元気で、逞しい』生徒を育成していきます。

◆各先生方が生徒たちに、日々わかりやすい授業をすることに力を注ぐことができますように、『授業規律五箇条』があります。各ご家庭でも、改めてご確認いただきますよう宜しくお願いいたします。

寺島中学校の生徒たちからは、明るく元気で、何事にも一生懸命頑張ろうという積極的な気持ちが伝わってきます。是非、生徒たちを良い軌道に乗せていきましょう。連休明けの再スタートが大切です。

- 授業規律五箇条
- 一、チャイム着席を守る
  - 二、授業中の立ち歩きをしない
  - 三、授業中の私語をつつしむ
  - 四、授業を受ける意識を高める
  - 五、授業開始と終了の号令をしっかりとかける

◆『お、ねだん以上。』で知られるニトリホールディングス会長の似鳥昭雄さんについて。似鳥さんは、実は注意力が散漫、他人の話をじっくり聞けない、整理整頓ができずに机は雑然、なくし物も多く、時に鞆も忘れてしまうほどの人だったそうです。子供の頃は、先生の言っていることが理解できず、漢字も書けず、成績はいつもビリだったそうです。

そんな似鳥さんが、人のやらないことをやろうと考え、家具屋を始めたのが23歳。その後27歳の時にアメリカの家具研修に参加し、人生観が変わり、日本の暮らしを豊かにしたいとの思いから、「30年で100店舗、売り上げ1千億円」という30年計画を立て、現在に至っているようです。

★似鳥さんからのメッセージ・・・

自分が何が得意かは、色々なことにチャレンジして見つけることです。人間、一つくらい何か「これ、いけそうだな」というのがあはずです。それを早く見つけること。長所が見つかる、短所が隠れるんですよ。人の欠点ばかりみて叱るのは最悪です。短所は仕方ない、なおらないしね。親も、小さな頃から子供の向いているものを探し出して「これ、やってみたら」と言ってあげることが大切です。